

大志ゆめみん



〒390-0851 松本市島内 3986 Tel.0263-40-1367

文責：校長

気持ちの良い環境で ～1学年親子作業～

6月1日(日)に親子作業が行われ、校舎周辺の草取りを中心に、プール施設の環境整備や側溝の泥上げなど様々な場所をきれいにさせていただきました。そして作業をしながらもう1つの目的でもある「交流」もでき、なごやかな雰囲気の中行うことができました。

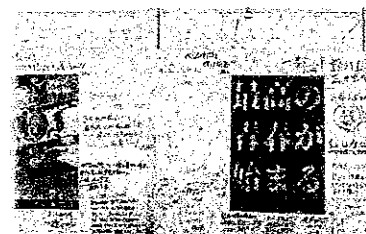
朝早くから、休日にもかかわらず1年生の生徒・保護者の皆さん、そして計画や準備、当日の運営まで進めていただいた施設教養委員の皆さんに心より感謝いたします。ご協力ありがとうございました。



大事な大会シーズンを迎えて ～部活動～

6月から7月にかけて、多くの部活動にとって1年の集大成ともいえる大会シーズンを迎え、今まさに運動部では各種競技の地区予選や県大会が始まり、文化部でもコンクールなど、日頃の練習や活動の成果を発揮する場が続きます。

特に3年生にとっては最後の大会となる場合も多く、仲間とともに過ごしてきた時間の締めくくりとなります。これまで支えてくださった保護者の皆様、地域の方々への感謝の気持ちを胸に、悔いのないパフォーマンスができるよう、生徒たちは一丸となって取り組んでいます。



先生方から選手へ 熱いメッセージ

6/6 校長講話①

※当日は映像を見ながら話をしたのでわかりにくい表現があることをお許しください。

本年度初めての校長講話です。何を皆さんに伝えたいか何週間か考えました。

今日皆さんに話したい内容は大きく2つです。その2つの話に共通するものがこれです。知っている人も多いかも知れません。テレビをつければ見ない日はない大谷翔平選手が高校1年生の時に書いたものです。この□(四角)が並んだシートはマンダラチャートとも呼ばれ、目標達成のための具体的な計画を立てる方法として知られています。今日はこのマンダラチャートにかかわる話をします

1つ目の話は「大谷翔平選手に学ぶ～君たちへのエール～」。もう一つは松島中学校の挑戦です。今回話をするにあたって大谷選手のこと、大谷選手が書いた目標設定シートのことを知りたくてこの本を読みました。

まず大谷翔平選手に学ぶと言うお話です。私が今回読んだこの本は大谷選手を15歳から取材している佐々木亨(とおる)さんが書かれたもので、メジャー挑戦までのことについて書かれています。この本を読んで、これまで知らなかった大谷選手の幼少期や高校時代、日本のプロ野球での活躍の裏にあった努力や人間性。それを温かく見守り支え続けた人たちなど、これまで知らなかったことがたくさんあり、改めて現在の活躍が幼少期から育まれ、大谷選手自身が積み重ねたものの上にあることに感動しま

した。

中でも印象に残ったのは、大谷選手の根底にある「■挑戦するマインド」そしてやはり「■人間としての魅力」です。

そこでこの目標設定シートです。大谷選手の挑戦するマインドはこのシートを見れば一目瞭然です。高校1年生の時には「プロ野球の8球団からドラフト1位指名を受ける」という大きな目標を掲げ、それを達成するために「体づくり」「コントロール」「キレ」「スピード時速160km」「変化球」「運」「人間性」「メンタル」といった8つの小目標を設定しました。そしてさらに、その8つの目標を達成のために、より具体的に取り組むことを細かく決めています。その数は64にもなります。

例えば漠然と「努力する」と言うような目標ではなく、具体的に何をするのかを設定し、それを達成するための行動計画を立てています。その数にも驚きますが、それをちゃんと実行し続け、そういう努力を積み重ねたことが今の姿に繋がっていることは間違いありません。その信念の強さに驚かされます。余談ですが 実は大谷選手は、これだけの努力をしたにもかかわらず、高校時代全国の舞台では1度も勝ったことがないんです。だからこそ、今の活躍があるのは悔しさの中にいても結果だけにとらわれず、ひたすらに自分の成長の為にし続ける努力と、挑戦の心があるからなんだと納得させられました。

別の視点からもう一つ。このシートから見えてくるのは、大谷選手が体づくりのトレーニングや野球のスキルアップだけ大事に考える選手ではなかったということです。野球選手としても世界トップ選手ですが、世界中の多くの人から尊敬され、愛される理由はここにあるのだと感じました。高校生の時からこういうことを意識して、大切にしながら大好きな野球に取り組んできたからこそ、私は大谷選手の野球の成績以上に人間としての魅力にひかれます。

みなさんが今自分自身の目標設定シートを作るとしたらどんなものができるでしょうか。明日の自分、これから数十年後の自分に、今の自分自身がやっていることが全てつながっています。まずは9マスからでもぜひシートをつくって、挑戦への一步を踏み出してみてもはどうでしょう。私はそんな皆さんを心から応援したいと思っています。

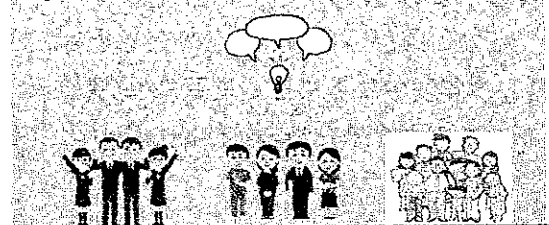
これまでの話を受け、私は松島中学校の目標設定シートをつくりたいと思っています。そこで2つめの「■松島中学校の挑戦」です。実は学校には形は違いますが、目標設定シートと同様なグランドデザインというものがあります。みなさんも見たことがあると思いますがどうでしょう？

その中に大谷選手のシートの中心に置かれていた一番の目標、目指す姿と同様の 学校のめざす姿いわゆる「学校教育目標」が記されています。左の表の真ん中、赤い部分ですが松島中学校は現在R5～R7と期間を切って「中期的学校教育目標」を設定しています。みなさんは松島中学校の学校教育目標が言えますか？

現在松島中は「学ぶ楽しさ、友との触れ合いを感じられる学校づくり」と設定しています。私は、学校教育目標は松島中が目指す学校の姿ですから、そこに関わるみんなの願いが反映されるものだと考えます。そこで学校に関わる生徒の皆さん先生方そして学校を支え、見守る地域の皆さんの願いや思いを聞き、それを反映した学校教育目標にしたいと思っています。そこで目標設定シートです。松島中の目標設定シートを作成し、みんなの願いがこめられ、みんなで目指していける、合言葉になるような学校教育目標をつくることに挑戦したいと思っています。私自身が考えているシートは真ん中に私の願いである「明日も来たくなる学校」です。それがどんな学校かなとイメージすると、例えば「あいさつ・笑顔あふれる」というのが思い浮かびます。いまはこんな感じですがみなさんの思いを聞きながら、マスを埋めていけたらと思っています。

そこで皆さんの思いや考えを聞かせてください。1つ

学校教育目標 = 松島中が目指す学校の姿



は松島中のいい所ってどんなことでしょう。学校にいる

年数は学年で異なりますが、そんな中一人ひとりが感じている「松島中の一押し」。もう一つは、みなさんのこんな学校になれば明日も来たくなるなあということをイメージして一人ひとりの「こんな学校にしたい」という願いを教えてください。

2色のシールを用意し、シールを貼ってもらう台紙も各クラスに配付しました。黄色のシールに一押しを、水色のシールに目指す学校の姿を自由に書いて台紙に貼ってください。名前は書かなくて構いません。書いてもらったものは全校で見合いたいと思います。それではよろしくお願いします。

みんなで、みんなが明日も来たくなる学校にしていきたいと思います。

これで今朝の校長講話、全体への話を終わりにします。

松島中目標達成シート

	あいさつ・ 笑顔 あふれる	
	明日も 来たくなる学校	

校長講話の後、各学級では生徒が一生懸命、誠実にシールにそれぞれの思いを書いてくれました。書いてもらったものは、すべて現在昇降口に掲示してあります。

ぜひ来校された際にはご覧いただければと思います。

生徒が書いてくれた中身を見ると

【松島中の一押し】

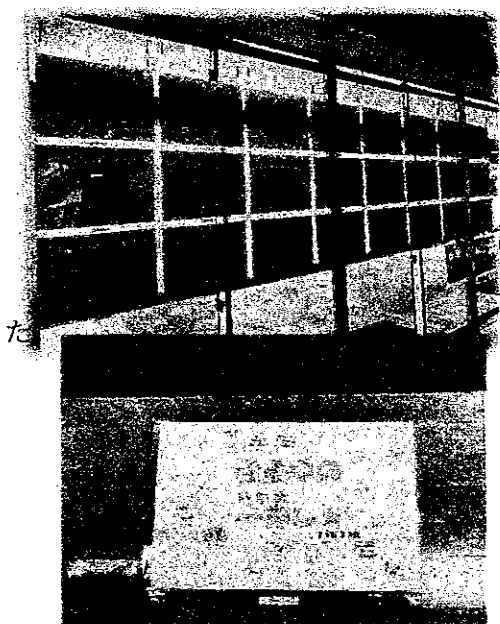
・明るい ・元気 ・仲がいい ・あいさつなどの言葉が多く見られました。自分の学校の良さを一人ひとりがしっかり言えることを大変嬉しく感じます。このような本校の魅力を引き続きみんなで大切にしていきたいと思いました

【こんな学校にしたい】

- ・笑顔あふれる学校 ・一人ひとりが楽しく学校に行ける
- ・みんなの意見を尊重し、共働できる学校
- ・あいさつ、掃除、感謝がきちんとできる学校
- ・みんなからこの学校いいなと思ってもらえる学校にしたい!!
- ・一人ひとりの意見が反映される学校 ・地域の人にもしっかりとあいさつすることができる中学
- ・地域・社会に役立ち、誰かのために行動、気遣いができる学校にしたい。 ・個性あふれる学校
- ・互いに認め合うことができる学校 ・地域に貢献できる学校 ・悩みが相談できる学校
- ・生徒全員が過ごしやすい学校

ここに挙げたものはほんの一部です。松中生がそれぞれに考え、素直な思いを書いてくれたことにとても心打たれました。こんなにも「こんな学校にしたい」という思いをもってくれていることに胸が熱くなりました。

ぜひこの思いをしっかりと受け止め、更に保護者、地域の皆さん、教職員の思いもぜひ聞かせてもらい、本年度中にもできることには挑戦しながら、学校教育目標とそれを実現するために大事にすること、それを実現するための具体的な取り組みを考えていきたいと思っています。



【お知らせ】

ぜひ地域の皆様にもご都合をつけ、多くの方に参観いただければと思います。

松本市立松島中学校長

油井 桐子

学校開放日について

初夏の候、皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、下記のとおりで、保護者の皆様および地域の皆様方に学校の日常の様子を見ていただく、「学校開放日」を計画させていただきました。ご都合のよい日にご来校いただけますと幸いです。よろしくお願いいたします。

記

1 ねらい

学校と生徒の日常の様子を見ていただき、感じたことや思ったことを学校に伝えていただくことで、今後の学校運営、教育方針の参考とさせていただきます。

2 期 間 令和7年7月1日(火)～7月7日(月) 土・日曜日を除く

3 時 間 8:10～18:30

(1)給食時間の12:35～13:10は見学をご遠慮ください。

(2)基本的な日課(水曜日を除く)は右図のとおりです。特別日課等で変更になる場合もあります。

(3)部活動を見学いただくこともできます。活動日や時間・場所等はお子さんにご確認ください。

<基本的日課>

朝読書	8:15～	8:25
学活	8:25～	8:35
1校時	8:45～	9:35
2校時	9:45～	10:35
3校時	10:45～	11:35
4校時	11:45～	12:35
昼休み	13:10～	13:25
5校時	13:30～	14:20
6校時	14:30～	15:20
清掃	15:30～	15:45
学活	15:55～	16:10
部活動	16:30～	18:30

4 見学方法

(1)来校者は、職員室前で来校者名簿に記入し、来校者用名札と感想記入用紙を受け取ってください。

(2)授業見学は、教室内に入ってください。

5 お願い

(1)授業教室に入る際は、お子さんに声をかけたり写真や動画の撮影を行ったりするなど、授業の妨げになることはご遠慮ください。

(2)授業だけでなく、休み時間、清掃時間など、参観日にはご覧になる機会が少ない時間帯をご覧いただけたらと思います。お子さんの学年以外もご覧いただけます。

(3)地域の方々には「学校だより」でお知らせしますが、保護者の方々からもお声がけいただければと存じます。

(4)ご意見・ご感想などありましたら、下記 URL または QR コードによるアンケートフォームにご入力いただけますと幸いです。当日、受付に紙による同じアンケート用紙も置かせていただきます。

URL: <https://forms.gle/ucd9Wg7iniacEdzkA7>

QRコード:



6 その他

(1)ご来校の事前連絡は不要です。

(2)第2回(11月)も開催を予定しています。

松本市立松島中学校

電話 40-1367

教頭 下里 貴志